平成 23 年 7 月 29 日

各　　位

会 社 名　株式会社ﾃﾞ･ｳｴｽﾀﾝ･ｾﾗﾋﾟﾃｸｽ研究所
代表者名　代表取締役社長　　日高　有一
（コード番号：４５７６）
問合せ先　経 営 企 画 室 長　　今井　清子
Ｔ Ｅ Ｌ　０５２－２１８－８７８５

緑内障治療剤「K-115」の国内第Ⅲ相臨床試験に関するお知らせ

当社開発品の緑内障治療剤「K-115」につき、財団法人日本医薬情報センターが運営する臨床試験情報を公開するためのウェブサイト「臨床試験情報」(http://www.clinicaltrials.jp)を通じ、ライセンスアウト先の興和株式会社が国内第Ⅲ相臨床試験情報を本日公表したことをお知らせいたします。

興和株式会社により、本公表内容に準じて第Ⅲ相臨床試験が開始されます。

興和株式会社によって行われた国内第Ⅱ相臨床試験の結果、Rho キナーゼ阻害作用を持つ新規作用メカニズムを特徴とするK-115について、眼圧下降効果の用量反応性および安全性を確認し、臨床推奨用量を決定しており、第Ⅲ相臨床試験に向けた準備が進められておりました。

第Ⅲ相臨床試験では、緑内障の患者様を対象に本剤の有効性と安全性を検証いたします。

K-115 の第Ⅲ相臨床試験が開始されますと、当社は興和株式会社から契約に基づくマイルストーンを受領いたします。本件は平成 23 年２月 10 日に公表いたしました業績予想に含まれており、平成 23 年 12 月期の業績予想およびマイルストーン開示に係る事業計画への変更はありません。

K-115 について

K-115 はプロテインキナーゼの一種である Rho キナーゼを選択的に阻害する当社が創製した化合物です。眼圧下降作用のほか、緑内障によって障害を受ける網膜神経細胞に対する保護作用も有することが確認されております。Rho キナーゼ阻害作用を有するK-115 はこれまでの緑内障治療剤とは異なり、房水の主流出経路に作用し眼圧下降させる新規作用メカニズムを特徴とする薬剤であることから、K-115 単独の使用に加え、他の緑内障治療剤との併用効果が期待されております。

以上